

2020年5月25日

八王子市長 石森孝志 様

全国福祉保育労働組合東京地方本部八王子支部  
執行委員長 大久保善豊

医療・介護施設で新型コロナウイルス感染の施設内集団感染を防止するための特段の支援を求めます。

私たちは、八王子市内にある特別養護老人ホーム、通所介護施設や救護施設等で働く労働者が加盟している労働組合です。

日頃より八王子市民の健康と福祉を守る活動に敬意を表します。また、今般の新型コロナウイルス感染の予防等に対するご尽力にも感謝いたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために自粛要請が出されおよそ1か月が経過しました。八王子市内には多くの介護施設があります。特別養護老人ホームをはじめグループホーム、救護施設など、24時間利用者を支援している施設も他の自治体に比べても多いのが八王子市の特徴でもあります。

そのなかであって、これまで施設内での集団感染が発生していないということは施設の管理者、労働者の血のにじむような努力の結果です。

しかし、マスクや消毒液も底をつき始めている状態で、感染者0人の状態をこれからも維持し続けていくためには、施設や労働者の努力だけでは限界があります。

集団感染が起きていない今の時点だからこそ自治体として早急な支援体制をとることが求められます。施設で働く労働者が安心して働けることは、利用者の安全・安心にもつながります。

以下について緊急な対応を要望いたします。

#### 記

- ① 市内の医療機関、介護施設、障がい者施設の集団感染を防ぐために、すべての職員、利用者に対してPCR検査を実施し、特に重篤化が心配される高齢者への対応を迅速に行ってください。

- ② 介護施設・医療機関・訪問介護・看護の従事者に、マスク、エプロン、消毒液など感染防止用資材の在庫などきめ細かく調査し、早急に充足してください。また、在宅で看護や訪問介護を受けている利用者も含め、従事者への PCR 検査を実施してください。
  
- ③ 医療、介護施設では人材の不足が慢性化し、長時間労働が常態化しています。体力の低下が免疫力を低下させ、感染しやすい状態を作り出します。人手不足の解消に向け、八王子市としての施策を早急に打ち出してください。

以 上